

# 平成29年 作物技術普及情報 第6号

## (麦の生育状況について)

### 1 麦の管理について

#### (1) 生育状況について

○島内品種試験圃（11月4日播種）の出穂状況は次のとおりです。

松本市島内 麦品種試験（奨励品種決定調査圃場）の歴年値

#### シュンライ

収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温
H14	4月21日	6月8日	48	779
H15	4月30日	6月9日	40	676
H16	4月23日	6月2日	40	647
H17	4月29日	6月7日	39	629
H18	5月4日	6月12日	39	661
H19	5月1日	6月13日	43	735
H20	4月28日	6月8日	41	656
H21	4月26日	6月8日	43	686
H22	4月28日	6月8日	41	688
H23	5月3日	6月11日	39	641
H24	5月1日	6月10日	40	634
H25	5月6日	6月18日	43	810
H26	5月3日	6月12日	40	694
H27	4月28日	6月8日	41	728
H28	4月20日	5月31日	41	690
本年	4月28日			
平年	4月28日	6月9日	41	690
平年差	平年並			

凍霜害

#### ファイバースノウ

収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温
H14	4月22日	6月12日	51	850
H15	5月1日	6月10日	40	685
H16	4月25日	6月10日	46	790
H17	4月30日	6月11日	42	696
H18	5月6日	6月15日	40	725
H19	5月2日	6月14日	43	739
H20	4月29日	6月9日	41	662
H21	4月29日	6月10日	42	680
H22	4月29日	6月9日	41	694
H23	5月4日	6月12日	39	647
H24	5月2日	6月11日	40	639
H25	5月8日	6月19日	42	812
H26	5月6日	6月14日	39	695
H27	4月28日	6月8日	41	728
H28	4月21日	6月2日	42	708
本年	4月30日			
平年	4月30日	6月11日	42	717
平年差	平年並			

凍霜害

#### シラネコムギ

収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温
H14	5月3日	6月21日	49	869
H15	5月9日	6月27日	49	918
H16	5月3日	6月20日	48	881
H17	5月5日	6月22日	48	857
H18	5月9日	6月29日	51	950
H19	5月7日	6月25日	49	881
H20	5月5日	6月27日	53	912
H21	5月6日	6月24日	49	877
H22	5月6日	6月23日	48	885
H23	5月12日	6月28日	47	870
H24	5月9日	6月25日	47	814
H25	5月12日	6月29日	48	949
H26	5月12日	6月25日	44	830
H27	5月6日	6月20日	45	825
H28	5月1日	6月15日	45	830
本年				
平年	5月7日	6月24日	48	877
平年差				

凍霜害

#### しゅんよう

収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温
H15	5月10日	6月26日	47	884
H16	5月4日	6月20日	47	864
H17	5月5日	6月22日	48	857
H18	5月9日	6月29日	51	950
H19	5月7日	6月27日	51	926
H20	5月5日	6月27日	53	912
H21	5月7日	6月25日	49	886
H22	5月6日	6月24日	49	905
H23	5月12日	6月27日	46	845
H24	5月9日	6月25日	47	814
H25	5月12日	6月29日	48	949
H26	5月12日	6月25日	44	830
H27	5月6日	6月21日	46	843
H28	4月29日	6月14日	46	833
本年	5月10日			
平年	5月7日	6月24日	48	878
平年差	3日遅			

凍霜害

#### ゆめかおり

収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温
H19	5月7日	6月24日	48	861
H20	5月6日	6月24日	49	833
H21	5月4日	6月21日	48	838
H22	5月4日	6月21日	48	885
H23	5月11日	6月27日	47	859
H24	5月7日	6月23日	47	817
H25	5月11日	6月28日	48	944
H26	5月12日	6月25日	44	830
H27	5月4日	6月18日	45	819
H28	4月25日	6月11日	47	826
本年	5月9日			
平年	5月6日	6月22日	47	851
平年差	3日遅			

凍霜害

#### ゆめきらり（東山48号）

収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温
H22	5月5日	6月20日	46	786
H23	5月10日	6月26日	47	847
H24	5月8日	6月24日	47	808
H25	5月11日	6月29日	49	966
H26	5月12日	6月25日	44	830
H27	5月4日	6月19日	46	836
H28	4月28日	6月12日	45	804
本年	5月9日			
平年	5月6日	6月22日	46	840
平年差	3日遅			

凍霜害

○5月9日現在、現地における出穂状況は次のとおりです。

【大 麦】 各地区とも 穂揃い期～開花期  
(出穂期4月28日～5月2日頃)

【小 麦】 各地区とも 出穂始～出穂期  
(出穂期5月7日～)

以上から、生育の良好な圃場の現在の生育ステージは

大麦 穂揃い期～開花期  
小麦 出穂始～出穂期

生育進度は大麦は平年並、小麦は平年より3日程度遅れていると思われ  
れます。

## (2) 麦の追肥作業について

- パン用小麦「ゆめかおり」が、これから追肥適期を迎える時期です。  
出穂期～穂揃期に追肥をお願いします。

注) 一施肥二鳥や追肥一発肥料を使用した圃場は追肥は不要です。

- 2回目の追肥量や追肥の注意点は、前回までの技術情報をごらんください。

## (3) 麦の赤かび病対策について

- 大麦は開花期を迎え、小麦はこれから開花期を迎える時期です。  
この期間に気温が高めに推移し、降雨があると、赤かび病発生の危険が高まります。
- 「赤かび病発生ゼロ、被害粒混入ゼロ」を目標に、生産者、生産団体へのご指導をお願いします。  
別添「コムギ赤かび病の防除を徹底しましょう」チラシもご活用下さい。

### 【発生しやすい条件（発生好適条件）】

- ・ 開花期から2週間の間、降雨が多い場合で降雨期間中の温度が高いほど感染しやすくなります。

今年は高温により、出穂～開花期が平年並～3日程度遅くなっているため、感染しやすい時期は、5月20日頃までと予想されます。

また、降雨時間（穂の濡れ時間）が長いと比較的低温でも感染リスクが高まるので注意が必要です。

### 【発生好適条件に遭遇している場合の対応】

- ・ 防除時期→ 開花期（出穂後7～10日頃 大小麦共通）
- ・ 防除薬剤  
「平成29年度農作物病害虫・雑草防除基準」に記載のある剤を使用する。
- ・ 多発が予測される場合は1回目の散布から10～14日後に追加防除。  
1回目と異なる剤を使用する。
- ・ 5月中旬頃からはほ場巡回をし、発生の確認をお願いします。特に、追肥過剰のほ場、倒伏したほ場、遅発穂の多いほ場では、発生にご注意下さい。

【参考】 登熟積算気温による大・小麦の成熟期の推定(5月9日現在)

成熟期までの積算気温を大麦は650～700℃、小麦は850～900℃として推定しています。

平均気温は穂高アメダス値です。5月9日までは本年値、以降は平年値を用いています。

月日	本 年										
	平均気温										
4月18日	15.4										
4月19日	9.5										
4月20日	9.8										
4月21日	12.2										
4月22日	9.1										
4月23日	7.7										
4月24日	11.8										
4月25日	15.0										
4月26日	13.2										
4月27日	10.0										
4月28日	9.6	大麦									
4月29日	11.3	4月28日出穂圃場	11								
4月30日	15.3		27	大麦							
5月1日	12.1		39	12	大麦						
5月2日	10.9		50	23	5月2日出穂圃場						
5月3日	14.6		64	38	15						
5月4日	17.3		82	55	32						
5月5日	17.6		99	73	50						
5月6日	16.3		115	89	66	小麦					
5月7日	15.9		131	105	82	5月6日出穂圃場					
5月8日	17.6		149	122	99	16					
5月9日	15.3		164	138	115	34	小麦				
5月10日	15.2		179	153	130	49	5月9日出穂圃場				
5月11日	15.3		195	168	145	64	15				
5月12日	15.3		210	183	160	79	31	小麦			
5月13日	15.4		225	199	176	95	46	5月12日出穂圃場			
5月14日	15.4		241	214	191	110	61	15			
5月15日	15.5		256	230	207	125	77	31			
5月16日	15.6		272	245	222	141	92	46			
5月17日	15.7		288	261	238	157	108	62			
5月18日	15.8		303	277	254	172	123	78			
5月19日	16.0		319	293	270	188	139	93			
5月20日	16.1		336	309	286	204	155	109			
5月21日	16.2		352	325	302	220	171	126			
5月22日	16.4		368	342	319	236	188	142			
5月23日	16.5		385	358	335	253	204	158			
5月24日	16.6		401	375	352	269	220	175			
5月25日	16.8		418	391	368	286	237	191			
5月26日	16.9		435	408	385	303	254	208			
5月27日	17.1		452	425	402	320	271	225			
5月28日	17.2		469	443	420	337	288	242			
5月29日	17.4		487	460	437	354	305	259			
5月30日	17.5		504	478	455	371	322	277			
5月31日	17.7		522	495	472	389	340	294			
6月1日	17.9		540	513	490	406	358	312			
6月2日	18.0		558	531	508	424	376	330			
6月3日	18.2		576	549	526	442	394	348			
6月4日	18.3		594	568	545	461	412	366			
6月5日	18.5		613	586	563	479	430	384			
6月6日	18.6		631	605	582	497	449	403			
6月7日	18.8	成	650	624	601	516	467	421			
6月8日	18.9	成	669	642	619	535	486	440			
6月9日	19.0	成	688	661	638	554	505	459			
6月10日	19.1	成	707	681	658	573	524	478			
6月11日	19.2		726	700	677	592	543	497			
6月12日	19.4		746	719	696	611	562	516			
6月13日	19.5		765	739	716	630	582	536			
6月14日	19.6		785	758	735	650	601	555			
6月15日	19.7					669	621	575			
6月16日	19.8					689	640	595			
6月17日	19.9					709	660	614			
6月18日	20.0					729	680	634			
6月19日	20.1					749	700	654			
6月20日	20.2					769	720	674			
6月21日	20.3					789	740	695			
6月22日	20.4					809	761	715			
6月23日	20.5					830	781	735			
6月24日	20.6					成	850	802	756		
6月25日	20.8					成	871	822	776		
6月26日	20.9					成	892	843	797		
6月27日	21.0					成	913	成	864	818	
6月28日	21.1						934	成	885	839	
6月29日	21.3						955	成	906	成	860
6月30日	21.4						976		927	成	881
							997		949	成	903

## 2 水稻の育苗・本田初期の管理

### (1) 育苗管理と本田初期の水管理の徹底

- ・ 田植え作業が本格化していますが、育苗ハウス内は高温となりやすい時期ですので、引き続きハウス内の換気を十分行うよう、ご指導をお願いします。
- ・ 高温管理で徒長したり、ムレ苗等で生育が弱った苗は、植傷みを受け易く活着不良となり易いので、移植後の水管理には細心の注意をはらい、活着促進のため水管理の徹底をお願いします。

### (2) 農薬誤用防止と除草剤処理後の水管理の徹底について

- ・ 毎年、苗箱施薬剤と除草剤を取り違える事例が発生しています。誤用防止や、除草剤散布時期の確認について、十分な注意喚起をお願いします。
- ・ 田植え同時処理除草剤が普及していますが、使用時期に「移植時」、使用方法に「田植え同時散布機で使用」と記載されている除草剤以外は使用できませんので、再度ご確認・注意喚起をお願いいたします。
- ・ 隣接水田の水管理の不徹底（水口の閉め忘れ等）により、畦から田面水がオーバーフローし、下部の除草剤散布直後水田に大量に流入するなどのトラブルが報告されていますので、水管理の徹底については、十分な注意喚起をお願いします。